

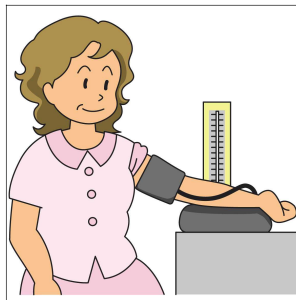
イワシ ペプチド

- 内容量：30 g ● 形状：粉末
- 価格：5,800 円(税込 6,264 円)
- お召し上がり方：1 日 1g を目安に
- 【栄養成分表示：1g(3cc スプーン 1 杯)当たり】
(推定値)

*イワシ抽出ペプチド.....1000mg

血圧130を超えたら、要注意！！

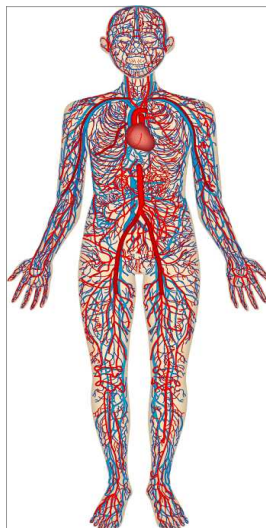
厚生労働省の調査によると、血圧が高めの方は、全国になんと 2,700 万人。更に、50 代以上で見ると、3 人に 1 人の方が血圧が高めというデータもあります。



「人は血管とともに老いる」といわれていますが、「血圧」が高いと血管壁に圧力がかかります。その結果、ちょうど大型トラックが道路を通過すると路面が傷つくのと同じように、血管壁（血管内皮細胞）にも大きな負担がかかります。内皮細胞が傷つきます。

“血管内皮細胞”は血管を守るためバリアとして働き“一酸化窒素”を産生し、血管拡張作用(血圧を下げる)、血小板凝集抑制作用(血栓抑制)があります。血液が固まらずスムーズに流れている秘訣は、血管内膜の「内皮細胞」の働きにあります。血圧は内皮細胞の最大のリスクです。

血管には動脈・静脈・毛細血管があり、その 99 %が“毛細血管”です。全てを繋ぐと 10 万キ。 (地球2周半)の「内皮細胞」になります。血圧が高いと常に血管の「内皮細胞」を傷めているので、血管を守る“一酸化窒素”の分泌量が減少し、「動脈硬化」を進行させます。

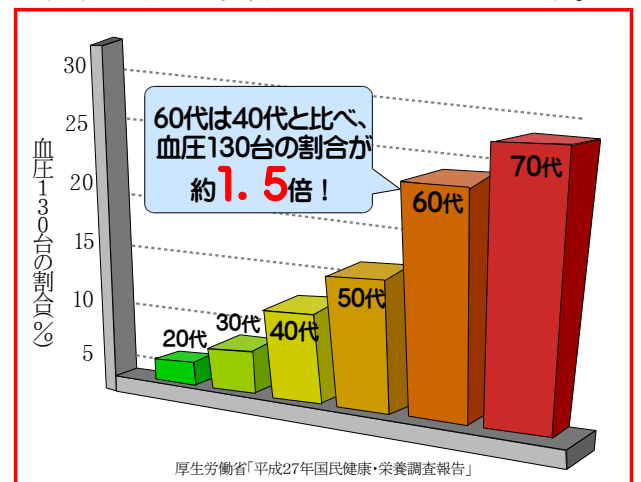


イワシペプチドと、血圧



いわしはとても身近な魚ですが、実はいわしに含まれる有用成分「イワシペプチド」が血圧の上昇を抑制する事が研究でわかっています。血管を収縮させ、血圧を上昇させる体内物質に「アンジオテンシンⅡ」というものがあります。アンジオテンシンⅡは、「Ⅰ」から「Ⅱ」に変換されることで、血圧上昇作用を持ってしまいます。この、「Ⅰ」から「Ⅱ」に変換させる酵素を、「ACE」（アンジオテンシン変換酵素）といいます。イワシペプチドは、「ACE」の働きを抑制するため、血圧の上昇を穏やかにするのです。でも、いわしを毎日何匹も食べ続けるのは大変です。

又、血圧を下げる方法として、「減塩」「禁酒」「禁煙」をして、「減量」「運動」「十分な睡眠」などがあります。しかし、毎日、総てを完璧に実行する事は大変難しいといわれています。



そこで「サプリメント」なら必要な成分を“ピンポイント”で効率よく補えます。

更に、分解しやすい「低分子のペプチド」なので、高齢者にも吸収されやすくなっています。又、血液の流れをサラサラにする「EPA/DHA」「血管内皮細胞」を守る「ルチン」、「一酸化窒素」を増やす「アルギニン&シトルリン」などと一緒に摂取すると良いでしょう。

こんな方に、お勧めします

- * 「健康長寿」を目標にする「高齢者」
- * 「動物食品」を好んで食べる方
- * 「血液の流れ」が心配な方